

BLC-100 リモートセットアップ

オペレーション マニュアル

**Bits
Lan
Converter**

本製品を正しくご利用いただくために
この説明書をよくお読みください。
また、お読みになりました後もすぐ取り出せる
場所に保管して、必要なときにご活用ください。



株式会社

ビット

はじめに

このたびは RS-232C/LAN 変換アダプタ「BLC-100」(以下、BLC-100)をお求めいただき、誠にありがとうございます。

本書は、「BLC-100 リモートセットアップ」(以下、本ツール)の操作方法について説明しています。

製品それぞれの仕様ならびに外観、各部名称などは取扱説明書をご覧ください。

本書中では、下記オペレーティングシステムをそれぞれ Windows95、Windows98、WindowsNT4.0、Windows2000 のように表記します。これらを総称する場合は Windows と表記します。複数を併記する場合には、Windows95/98/NT4.0/2000 のように、Windows を省略することがあります。

Microsoft® Windows® 95 operating system 日本語版

Microsoft® Windows® 98 operating system 日本語版

Microsoft® WindowsNT® operating system Version 4.0 日本語版

Microsoft® Windows® 2000 operating system 日本語版

ご注意

- ・ 本書の内容の一部または全部を無断転載することは禁じられています。
- ・ 本書に記載された内容は予告なく変更する場合があります。
- ・ 本書の内容については万全を期していますが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気づきのことがありましたら弊社営業までご一報ください。
- ・ 弊社では、製品の運用を理由とする損失、逸失利益などの請求につきましては、本書の不審点や誤り、記載漏れなどに関わらず、いかなる責任も負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ・ 本書に記載される会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

目次

1 . 「BLC-100 リモートセットアップ」を使う前に.....	1
1.1 概要.....	1
1.2 システム構成	1
1.3 インストール	1
2 . 起動と終了.....	2
2.1 「BLC-100 リモートセットアップ」の起動と終了.....	2
2.2 操作パネル.....	3
3 . ネットワーク	4
3.1 ネットワーク登録について.....	4
3.2 ネットワークの新規登録	5
3.3 プロパティ	6
3.4 削除.....	6
3.5 ネットワークの選択.....	6
4 . 管理.....	7
4.1 実行可能な操作について	7
4.2 レスポンスとタイムアウトについて.....	8
4.3 検索.....	8
4.4 IP検索	9
4.5 自動設定	10
4.6 個別設定	11
4.7 設定取得	12
4.8 モード変更.....	13
4.9 ダウンロード	14
4.10 BLC-100 の新規登録.....	15
4.11 ノードのプロパティ.....	16
4.12 ノードリストからの削除	16
4.13 デフォルトパラメータ設定.....	17
4.14 初期化.....	19
5 . バージョン情報.....	20
6 . 応答監視タイマの設定	20
7 . BLC-100 リモートセットアップの使用例	21

1 . 「BLC-100 リモートセットアップ」を使う前に

ここでは、「BLC-100 リモートセットアップ」の概要、必要なシステム構成およびインストール方法について説明します。

本書内に登場する基本的な操作方法は、Windows の操作方法来に準拠しています。操作の詳細は、Windows のマニュアル、ヘルプ等を参照してください。

1.1 概要

本ツールは Windows システム上で動作し、BLC-100 の以下に示すリモートセットアップ機能を使用して、LAN 上に設置された製品を一括管理し、各設定およびアプリケーションプログラムのダウンロードを行います。

リモートセットアップ機能

ノード検索機能

ネットワーク上で稼動している BLC-100 を検索します。

設定取得機能

指定した BLC-100 の現在の設定値を取得します。

設定機能

指定した BLC-100 または指定機種にパラメータを設定します。

モード変更機能

指定した BLC-100 の動作モードを変更し、再起動します。

初期化機能

BLC-100 の初期化を行います。

ダウンロード機能

指定した BLC-100 にアプリケーションプログラムをダウンロードします。

1.2 システム構成

本ツールを使うために必要な、ハードウェアとソフトウェアのシステム構成は以下の通りです。

- ・ Microsoft Windows95/Windows 98/Windows NT4.0/Windows2000 が正常に動作する PC
- ・ 上記 PC に対応したネットワークカード
- ・ ネットワークプロトコルとして TCP/IP がインストールされ、正常に動作していること

1.3 インストール

Windows のエクスプローラを起動します。

ハードディスク上に任意のフォルダを作成します。

作成したフォルダに BLC-100 の CD (添付品) の BlcSetup フォルダから BlcSetup.exe ファイルをコピーします。

以上でインストールは終了です。

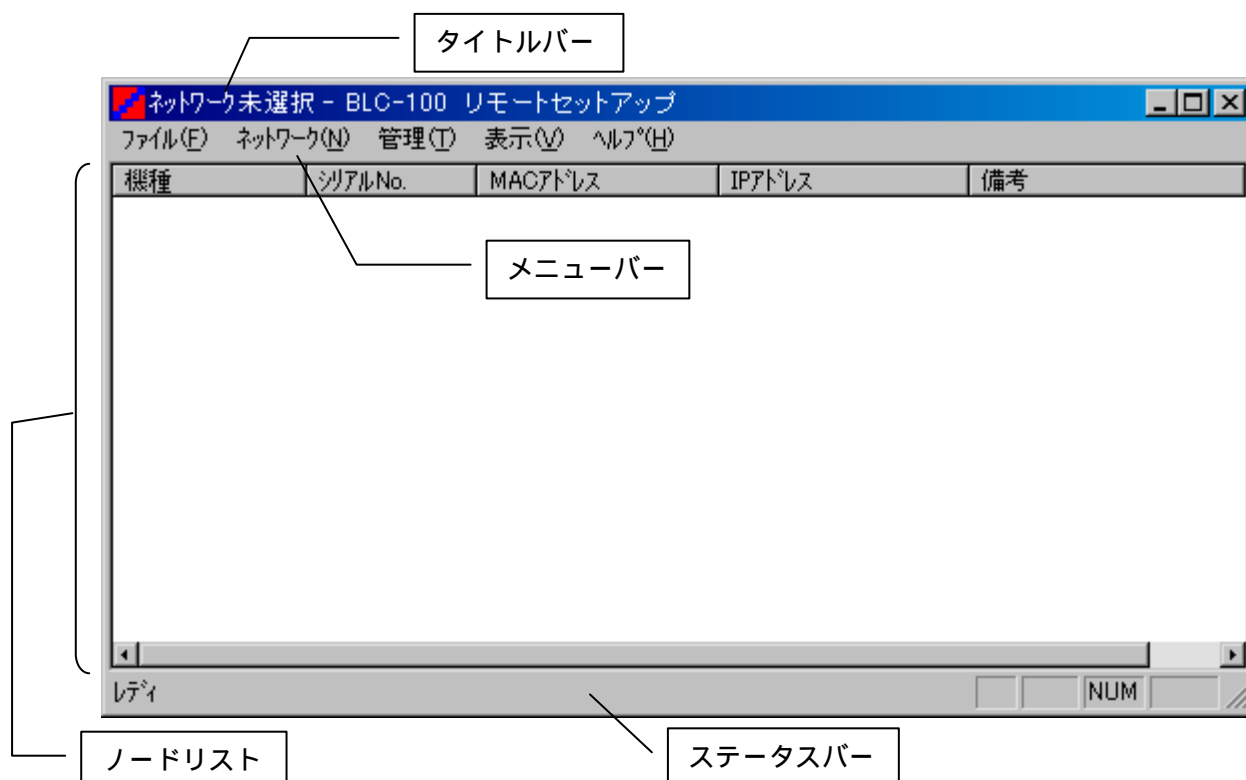
2 . 起動と終了

本章では、本ツールの起動と終了方法、および本ツールの画面構成について説明します。

2.1 「BLC-100 リモートセットアップ」の起動と終了

「BLC-100 リモートセットアップ」を起動する

Windows を起動し、Windows のエクスプローラを開きます。
本ツールがインストールされているフォルダを開きます。
BlcSetup.exe ファイルをダブルクリックします。
起動すると以下の画面が表示されます。



「BLC-100 リモートセットアップ」起動時の画面

「BLC-100 リモートセットアップ」を終了する

<ファイル> - <アプリケーションの終了> を選択します。



注意：ノードリスト情報ファイル

本ツールを終了すると、本ツールが格納されているフォルダ内にBLCSETUP.DATファイルが作成されます。BLCSETUP.DAT内には、ノードリスト内の各BLC-100 の情報が保存されていますので、BLCSETUP.DATの内容の変更やファイルの削除を行わないでください。

2.2 操作パネル

タイトルバー

現在選択されているネットワーク名が表示されます。ネットワーク登録が行われていない場合は、「ネットワーク未選択」と表示されます。

メニューバー

メニューバーには本ツールの操作メニューが表示されています。各項目をクリックすることでプルダウンメニューにより詳細メニューが表示されます。詳細メニューの各項目をクリックすることで操作が実行されます。

ノードリスト

< 検索 > または < 新規登録 > によって登録された BLC-100 の情報を表示します。また、ノードリスト上の BLC-100 をクリックすると反転表示となり、選択状態になります。

機種

機種名「BLC-100」が表示されます。

シリアル No.

BLC-100 本体に明記されている番号を設定できる欄です。本ツールでは利用しないため設定は必須ではありません。< 管理 > - < プロパティ > でユーザが自由に設定し、BLC-100 の管理に役立ててください。

MAC アドレス

BLC-100 の持つ固有のアドレスです。変更はできません。

IP アドレス

BLC-100 現時点の IP アドレスが表示されます。初期値の場合は、[192.168.200.254] と表示されます。

備考

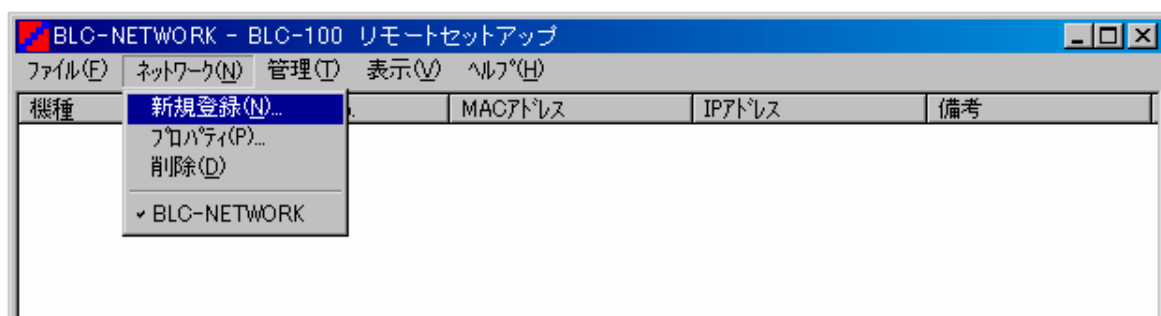
BLC-100 に対するコメントです。[シリアル No.] 同様本ツールでは利用しません。ユーザは自由に設定、利用してください。

ステータスバー

ステータスバーには、現在本ツールが行っている作業についての情報が表示されます。なにも作業を行っていない場合は、「レディ」を表示しています。

3 . ネットワーク

本章では、本ツールでセットアップを行うために必要となるネットワーク登録について説明します。




3.1 ネットワーク登録について

本ツールで検索、設定、モード変更などセットアップ動作を行う前には、ネットワーク登録をしておく必要があります。ネットワーク登録は、本ツールを使用するネットワーク環境の設定登録ですので、正確な値が設定されていない場合、セットアップ機能が正常に動作しないことがあります。

3.2 ネットワークの新規登録

本ツールを使用するネットワークの情報を設定します。



「ネットワークの新規登録」ダイアログ

ネットワーク名

登録を行うネットワークの名称を設定します。ユーザがネットワークを識別するための名前ですので、わかりやすい名前を設定してください。

サブネットマスク

本ツールを使用するネットワークのサブネットマスクを指定します。わからない場合は、ネットワーク管理者にお尋ねください。上記ダイアログ内の値は、下図「接続例：BLC-NETWORK」に接続する場合の設定値です。

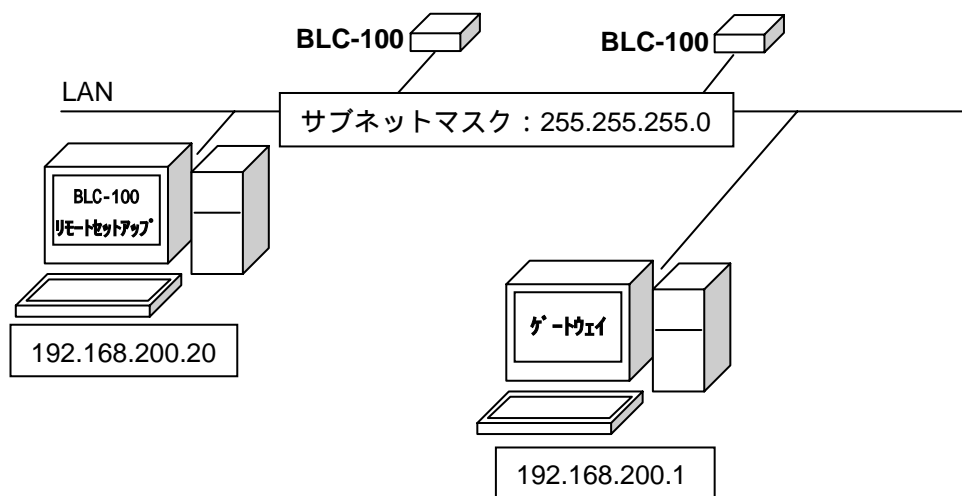
アドレスの入力

アドレス（IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレス）の入力は、0～255 の数値を . で4 つに区切って入力します。

入力例：192 . 168 . 200 . 160

ゲートウェイアドレス

本ツールを使用するネットワークのゲートウェイ IP アドレスを指定します。わからない場合は、ネットワーク管理者にお尋ねください。上記ダイアログ内の値は、下図「接続例：BLC-NETWORK」に接続する場合の設定値です。



接続例：BLC-NETWORK

3.3 プロパティ

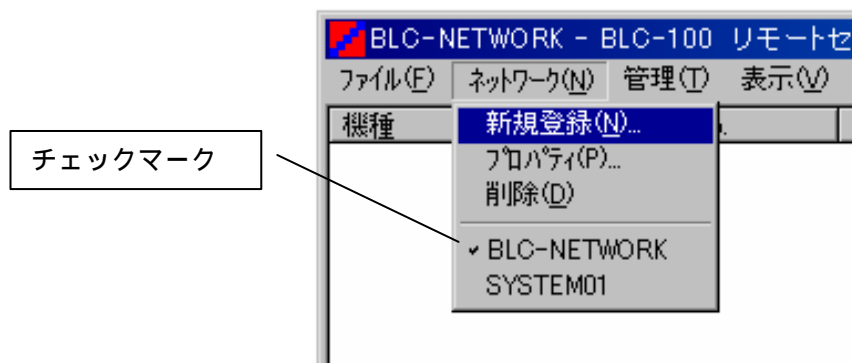
現在選択されているネットワークの設定が表示されます。設定値の変更を行うことはできません。

3.4 削除

現在選択されているネットワークの情報を削除します。削除されたネットワークに登録されていた BLC-100 の情報も全て削除されます。ただし、BLC-100 本体のパラメータは変更されません。

3.5 ネットワークの選択

登録されたネットワークは、＜ネットワーク＞メニュー内にネットワーク名が一覧表示されます。現在選択されているネットワークの先頭にチェックマークが表示され、別のネットワークをクリックすることでネットワークが変更されます。また、同時にノードリストの内容も入れ替わります。



「チェックマーク表示」

4 . 管理

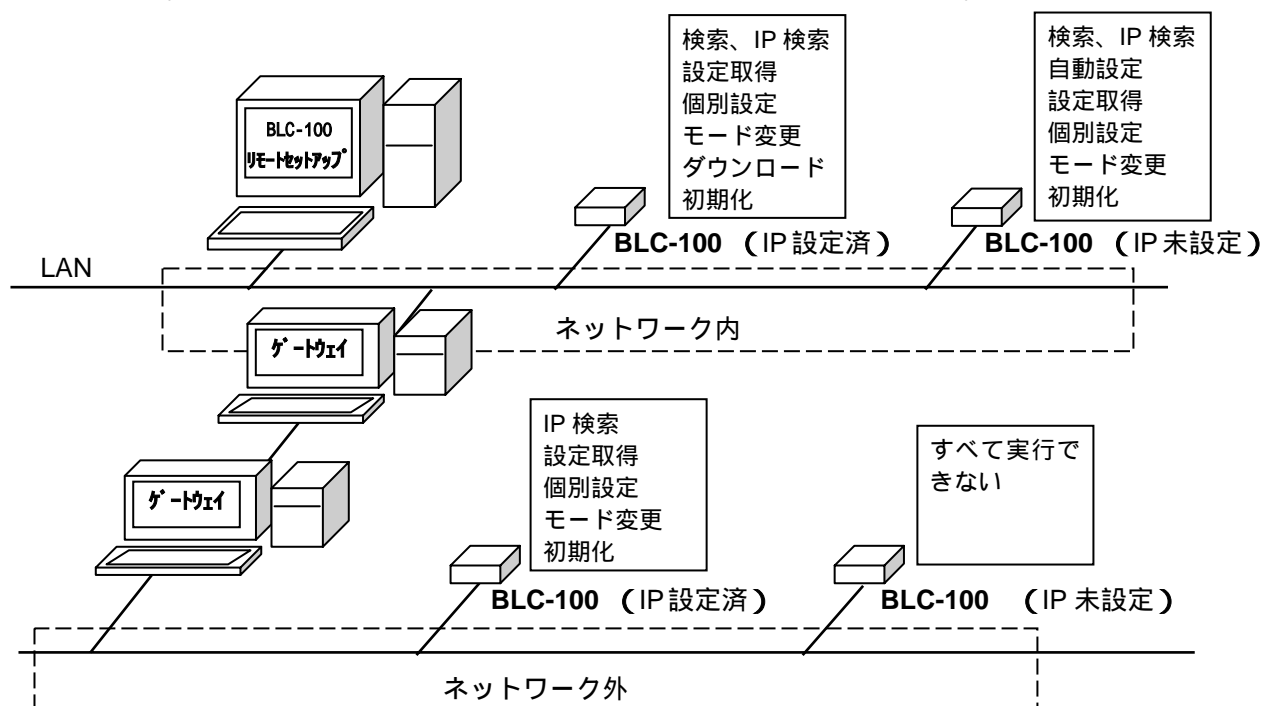
ここでは、BLC-100 の検索、パラメータの設定・取得、アプリケーションのダウンロードの方法を説明します。BLC-100 の管理を行うためには、ネットワークの登録を行っておく必要があります。必ず前もってネットワーク登録を行ってください。



4.1 実行可能な操作について

[管理] で行える操作は、ネットワーク内と外、IP アドレスの設定と未設定の違いにより実行できるものが異なります。また、＜検索＞以外はノードリストに登録されていることが前提となります。ノードリストへの登録は、＜検索＞または＜新規登録＞で行えます。

また、BLC-100 シリーズは、ネットワーク内に接続されている場合のみ、設定操作が実行できます。以下に BLC-100 の接続状態別実行可能操作の一覧を示します。

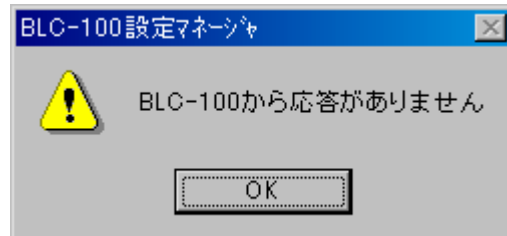


BLC-100 の接続状態別実行可能操作一覧

4.2 レスポンスとタイムアウトについて

本ツールは、各設定操作が選択されると LAN 上にコマンドを送信し、コマンドに対する応答を BLC-100 より受信した時点で設定完了となります。一定時間内で応答を受信できなかった場合、以下のエラーメッセージを表示します。

なお、応答監視タイマの設定値は、デフォルトパラメータの保存用ファイル (DefParam.ini) 内に存在し、変更することができます。設定の詳細は、「6 . 応答監視タイマの設定」を参照してください。



「タイムアウト表示」

4.3 検索

同一ネットワーク内で稼動状態にある BLC-100 の検索を行います。新規に検索された BLC-100 は、ノードリストに追加されます。すでにノードリストに存在していた BLC-100 で IP アドレスが変更されていた場合は、ノードの情報が更新されます。なお、ノードリストに存在している BLC-100 で検索に対する応答がなかった場合でもノードリストから削除されることはありません。

< 検索 > を行っている間はステータスバーに「ノード検索中」と表示され、その他の操作は受け付けません。ネットワーク上の BLC-100 の接続数や応答監視タイマの設定により、検索が終了するまでしばらく時間がかかることがあります。



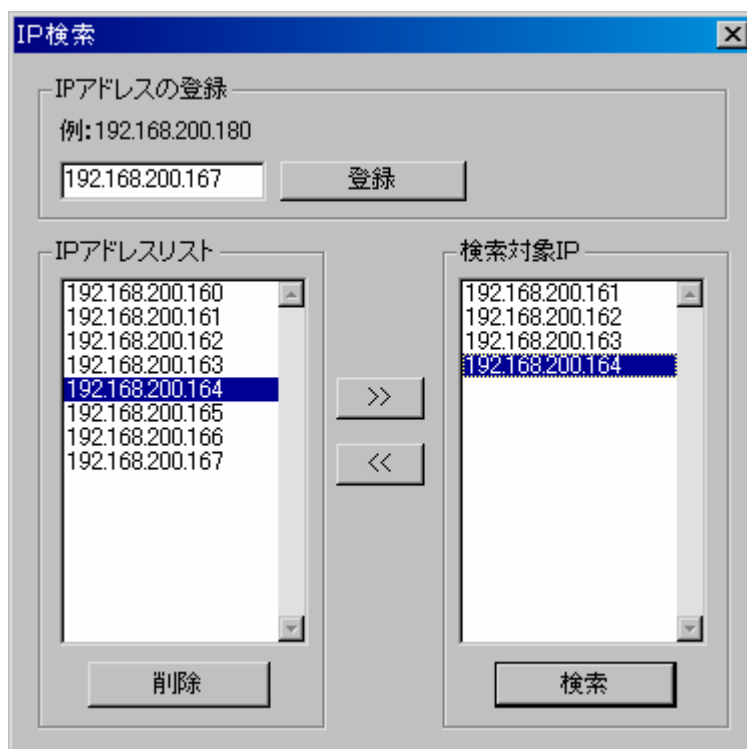
「ノード検索中」画面

4.4 IP 検索

指定した IP アドレスの BLC-100 を検索します。「IP 検索」ダイアログ内の「検索対象 IP」リスト内に登録されている IP アドレスすべてに検索コマンドを送信します。検索された BLC-100 は、「4.3 検索」と同様にノードリスト上に追加されます。IP アドレス指定による検索のため、ネットワーク外に存在する BLC-100 を検索することが可能です。

また、「IP 検索」ダイアログ内の「IP アドレスリスト」および「検索対象 IP」のデータは、ファイルに保存され、再起動時に自動的にロードします。

<管理> - <IP 検索> を選択すると「IP 検索」ダイアログが表示されます。



「IP 検索」ダイアログ

IPアドレスの登録

「IP アドレスリスト」に新規 IP アドレスを追加します。エディットボックス内に IP アドレスを入力し、[登録] ボタンを押すことで「IP アドレスリスト」に追加されます。

IPアドレスリスト

「IP アドレスリスト」内で選択された IP アドレスは、[削除] ボタンにより「IP アドレスリスト」からの削除、[>>] ボタンにより検索対象として「検索対象 IP」に追加されます。

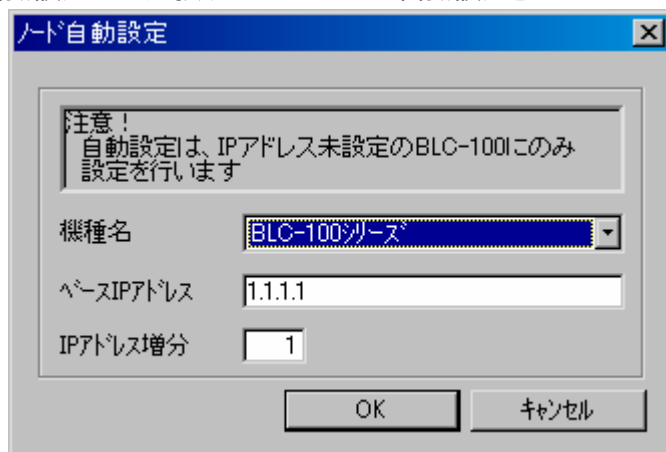
検索対象IP

「検索対象 IP」内で選択された IP アドレスは、[<<] ボタンにより「検索対象 IP」からの削除、[検索] ボタンにより「検索対象 IP」内のすべての IP アドレスの検索を実行します。

4.5 自動設定

ネットワーク内に存在するIPアドレス未設定のBLC-100に対して、IPアドレスの設定を一括で行います。指定した機種に対して、IPアドレスを[ベースIPアドレス]および[IPアドレス増加分]より算出し、設定パラメータとして指定機種のデフォルトパラメータの内容を設定します。デフォルトパラメータに関しては、「4.13 デフォルトパラメータ設定」を参照してください。

<管理> - <自動設定> を選択すると「ノード自動設定」ダイアログが表示されます。



「ノード自動設定」ダイアログ

機種名

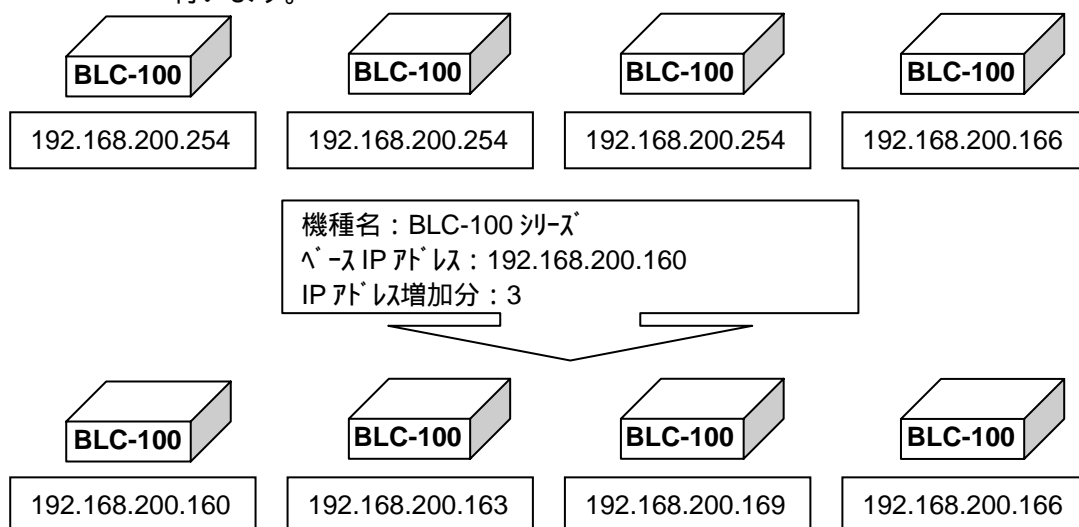
自動設定を行う機種名を指定します。

ベースIPアドレス

自動設定により BLC-100 に設定される IP アドレスの初期値です。2 台目以降の BLC-100 に対しては、この値をベースに IP アドレス増加分を加算して算出します。

IPアドレス増加分

ベース IP アドレスへの増加分を指定します。増加した値がノードリスト内の他の BLC-100 と一致した場合は、一致しない値になるまで加算を繰り返し行います。



「自動設定」実行例

4.6 個別設定

ノードリストで選択されている BLC-100 に対して個別設定を行います。＜管理＞ - ＜個別設定＞を選択すると「BLC-100 シリーズの個別設定」ダイアログを表示します。IP アドレス以外の設定値は、デフォルトパラメータが初期値としてセットされています。

[送信] ボタンを押すことで個別設定が実行されます。選択した BLC-100 がネットワーク外に存在している場合は、実行前に[ネットワーク外]チェックボックスをチェックしてください。

The dialog box is titled "BLC-100シリーズの個別設定". It contains the following fields and controls:

自IPアドレス	192.168.200.160	クライアント接続契機	無効
自ポート番号	257	無通信監視タイマ	0
宛先IPアドレス	2.2.2.2	ユーザ名	
宛先ポート番号	514	パスワード	
サブネットマスク	255.255.255.0	フィルターミネータ	
デフォルトゲートウェイ	2.2.2.2		
通信速度	9,600bps	LANデフォルトプロトコル	SockSv
データ長	8ビット	RSデフォルトプロトコル	Serial
ストップビット長	1ビット	BOOTP設定	無効
パリティ	なし	DHCP設定	無効
フロー制御	なし	レポートミネータ	000A
コネクタイマ	2	オートネゴシエーション	AUTO
		DTE-DCE 設定	設定画面
		起動プログラム名	設定画面

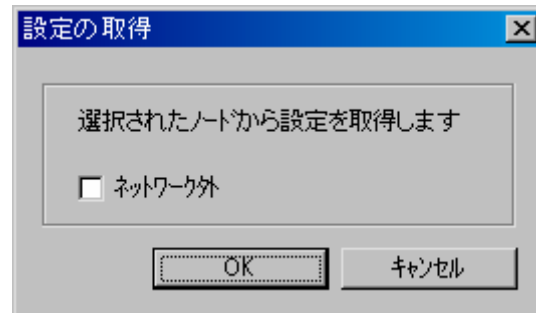
At the bottom of the dialog, there is a checkbox labeled "ネットワーク外" (Network Out) and a button labeled "送信" (Send). A callout points to the "ネットワーク外" checkbox, and another callout points to the "送信" button.

「BLC-100 シリーズの個別設定」ダイアログ

4.7 設定取得

ノードリストで選択されている BLC-100 の、現在の設定状況を取得します。＜管理＞ - ＜設定取得＞を選択すると「設定の取得」ダイアログを表示します。指定した BLC-100 がネットワーク外に存在する場合は、「ネットワーク外」チェックボタンをチェックしてから [OK] ボタンを押してください。取得が成功すると「設定取得」ダイアログを表示します。

また、取得した内容を変更し、[送信] ボタンを押すことで再設定を行うことができます。



「設定の取得」ダイアログ

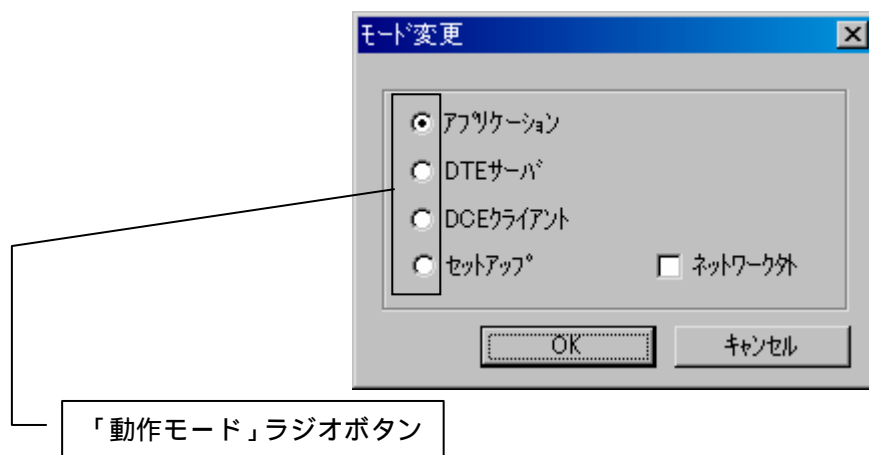
 ネットワーク外」のチェックボックスと「送信」と「戻る」のボタンがあります。"/>

「設定取得」ダイアログ

4.8 モード変更

ノードリストで選択されている BLC-100 の、動作モードの変更を行い、BLC-100 を再起動します。＜管理＞ - ＜モード変更＞を選択すると「モード変更」ダイアログを表示します。変更したい動作モードのラジオボタンをクリックし、[OK]ボタンを押します。変更する BLC-100 がネットワーク外に存在している場合は、「ネットワーク外」チェックボックスをチェックします。

本ツールでモード変更を行った場合、変更した製品のモードスイッチ（ロータリスイッチ）と実際の動作モードが異なることになりますので注意してください。



「モード変更」ダイアログ

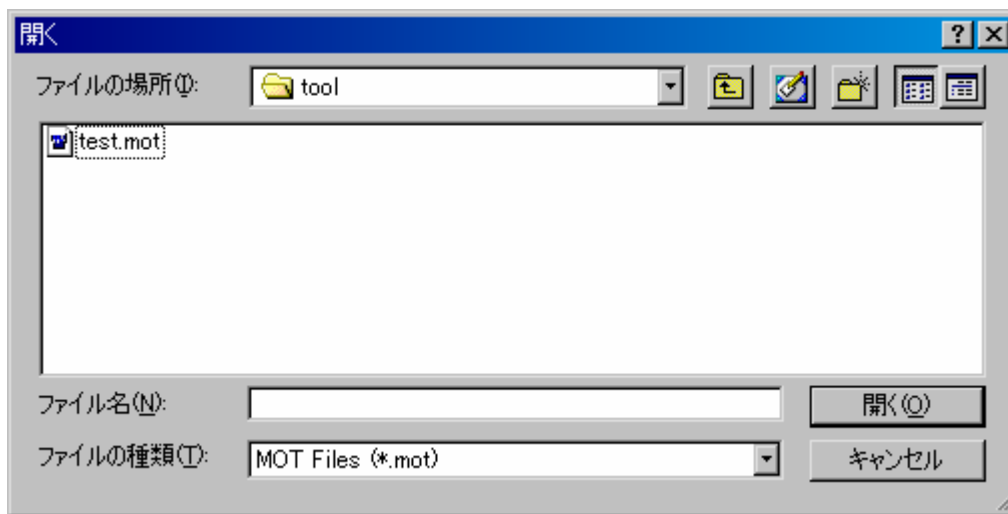
4.9 ダウンロード

ノードリストで選択されているBLC-100 に対し、アプリケーションのダウンロードを行います。ダウンロードはその他の設定と違い、FTPによりファイルのダウンロードを行います。そのため、指定したBLC-100 のIPアドレスが現在のネットワーク環境に対応した値に設定されていることが前提となります。

<管理> - <ダウンロード> が選択されると、指定した BLC-100 を動作モード「セットアップ」で再起動します。

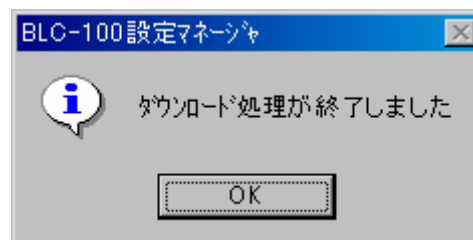
再起動が正常終了すると「開く」コモンダイアログが表示されます。ダウンロードを行うファイルを選択するとダウンロードが開始されます。

ダウンロード中は、「ダウンロード中です」と表示し、終了するまでその他の処理は受け付けません。ダウンロードするファイルのサイズによっては、終了までしばらく時間がかかることがあります。



「開く」コモンダイアログ

ダウンロードが正常終了すると「ダウンロード終了」ダイアログを表示し、動作モード「アプリケーション」で再起動します。

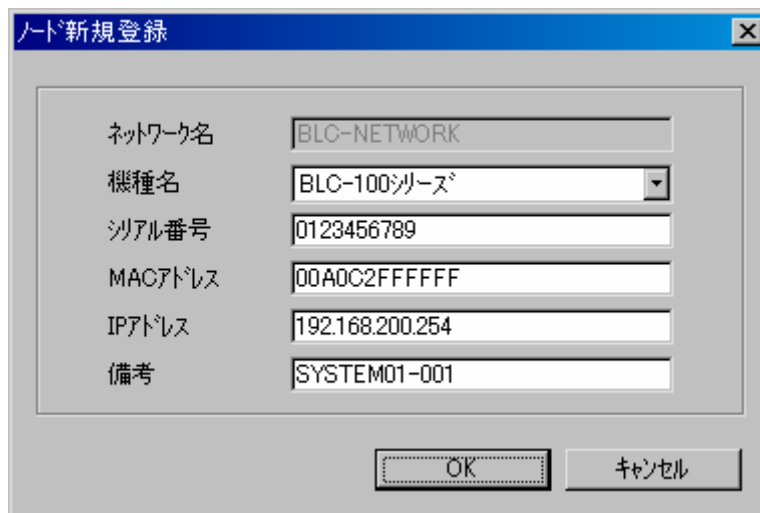


「ダウンロード終了」ダイアログ

4.1 0 BLC-100 の新規登録

現在選択されているネットワークのノードリストへ、新たにBLC-100を追加します。BLC-100を新規登録するとき、登録するBLC-100の機種名、MACアドレス、IPアドレスが不正確な場合、登録後の設定動作は行うことができませんので注意してください。また、ネットワーク外に存在するBLC-100は、＜検索＞で登録できないため、＜新規登録＞で登録してください。

＜管理＞ - ＜新規登録＞を選択すると「ノード新規登録」ダイアログを表示します。各項目を入力後、[OK]ボタンを押すことでノードリストへ登録されます。



「ノード新規登録」ダイアログ

ネットワーク名

現在選択されているネットワーク名です。変更はできません。

機種名

追加する BLC-100 の機種名をリストから選択してください。

シリアル番号

必須項目ではありません。BLC-100 のシリアル番号を設定してください。

MACアドレス

登録する BLC-100 に設定されている MAC アドレスを入力してください。設定値は 16 進数で 12 桁の値です。BLC-100 の設定値と登録する値が一致しないと本ツールと BLC-100 は通信できません。

IPアドレス

登録する BLC-100 の IP アドレスを入力してください。

備考

必須項目ではありません。ユーザが自由に設定してください。

4.1.1 ノードのプロパティ

ノードリストにおいて現在選択されている BLC-100 の設定状況を表示します。シリアル番号、備考の変更を行うことができます。



ネットワーク名	BLC-NETWORK
機種名	BLC-100シリーズ*
シリアル番号	0123456789
MACアドレス	00A0C2FFFFFF
IPアドレス	192.168.200.254
備考	SYSTEM01-001

OK キャンセル

「ノードのプロパティ」ダイアログ

4.1.2 ノードリストからの削除

ノードリストにおいて現在選択されている BLC-100 の情報を削除します。BLC-100 本体のパラメータは変更されません。

4.1.3 デフォルトパラメータ設定

BLC-100 のデフォルトパラメータを設定します。設定された内容は、＜自動設定＞の設定パラメータおよび＜個別設定＞のパラメータ初期値となります。

＜管理＞ - ＜デフォルトパラメータ設定＞を選択すると「BLC-100」ダイアログを表示します。パラメータ設定後に [OK] ボタンを押すことで設定値が反映されます。

また、[OK] ボタンで終了した場合は、設定内容がファイル（DefParam.ini）にセーブされます。[キャンセル] ボタンで設定を終了した場合は、設定された内容はファイルにセーブされません。

「設定画面」ボタン

「BLC-100」ダイアログ

BLC-100 の設定パラメータに「起動プログラム名」および「DTE-DCE 設定」があります。「BLC-100」ダイアログ内の各 [設定画面] ボタンをクリックすると、それぞれのダイアログが表示されます。

起動プログラム名

起動プログラム名の [設定画面] ボタンをクリックすると「起動プログラム名設定」ダイアログが表示されます。起動するプログラム名を入力して [OK] ボタンをクリックすることで設定できます。

起動プログラム名設定

「起動プログラム名設定」ダイアログ

DTE-DCE 設定

DTE-DCE 設定の [設定画面] ボタンをクリックすると「DTE サーバ DCE クライアント設定」ダイアログが表示されます。パラメータ変更後に [OK] ボタンをクリックすることで設定できます。

DTEサーバ DCEクライアント設定

バッファ制御

送信バッファ

バッファ容量: 1. 32 Kbytes

ハードフロータイム: 0 (0 ~ 255 (0: Disable))

ソフトフロータイム: 0 (0 ~ 255 (0: Disable))

受信バッファ

バッファ容量: 1. 32 Kbytes

ハードフロータイム: 0 (0 ~ 255 (0: Disable))

ソフトフロータイム: 0 (0 ~ 255 (0: Disable))

ソフトフロー制御

フロー出力制御: 3. ON固定

フローコード出力: 0. フローコード出力優先

CS ON/OFF制御元: 2. RS-232C CS信号

フローコードデータ処理: 0. フローコードデータ処理

フロー処理: 1. 常時

XON コード: 17 (0 ~ 255)

XOFF コード: 19 (0 ~ 255)

RS制御

LAN I/F制御1: 0. LAN送信フローDisable

LAN I/F制御2: 0. LAN受信データ出力

RS-232C I/F制御: 0. LAN RS信号出力

CS制御

RS-232C I/F制御: 0. LAN CS信号出力

LAN I/F制御: 0. CS状態出力

ER制御

ERハートリセット: 0. Disable

LAN I/F制御1: 0. バッファクリア無し

LAN I/F制御2: 0. LAN受信データ出力

RS-232C I/F制御: 0. LAN ER信号出力

CD制御: 0. CD状態出力

CI 制御: 0. CI 状態出力

ブレーク信号制御

LAN受信ブレーク出力: 0. 出力Disable

LAN受信ブレーク制御: 0. バッファクリア無し

RS-232C受信ブレーク出力: 0. 出力Disable

RS-232C受信ブレーク制御: 0. バッファクリア無し

出力ブレーク信号長: 1 (1 ~ 255 (10msec単位))

DR制御

DRハートリセット: 0. Disable

RS-232C I/F制御: 0. バッファクリア無し

LAN I/F制御: 0. DR状態出力

OK Cancel

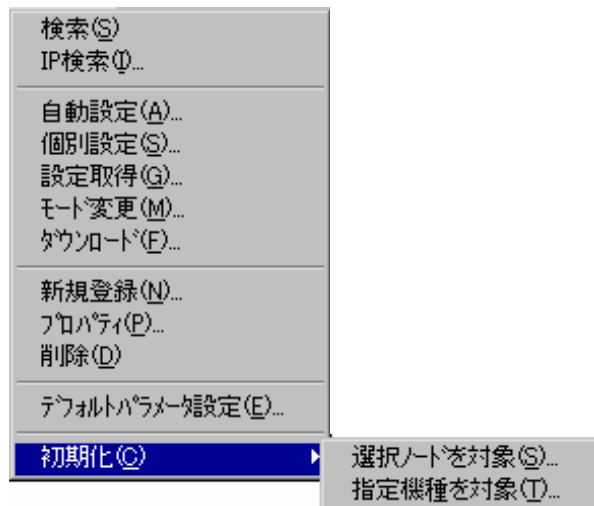
「DTE サーバ DCE クライアント設定」ダイアログ

注意：本ツール内でのデフォルトパラメータ

デフォルトパラメータは本ツールにて自動設定や個別設定で扱う設定値を指します。BLC-100のデフォルト値（工場出荷時設定）とは異なりますので注意してください。

4.1.4 初期化

BLC-100 の設定を工場出荷時の状態に戻します。初期化には、ノードリストで現在選択されている BLC-100 1 台に対して初期化を行う「選択ノードを対象」初期化と、機種選択によりノードリスト内の指定機種を一括で初期化する「指定機種を対象」初期化の 2 通りの方法が選択できます。



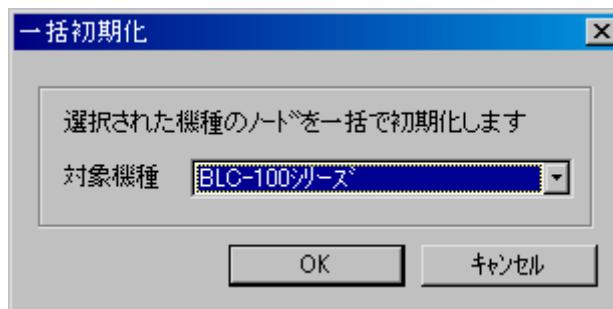
「初期化メニュー」画面

<管理> - <初期化>を選択すると「初期化メニュー」が表示されます。<選択ノードを選択>または<指定機種を選択>を選択してください。

<指定機種を選択>を選択すると「一括初期化」ダイアログが表示されます。機種をリストから選択して [OK] ボタンをクリックすると初期化が実行されます。

注意：ネットワーク外BLC-100の初期化

ネットワーク外の BLC-100 に対して初期化を行うと、初期化後の設定操作は行うことができません。



「一括初期化」ダイアログ

5 . バージョン情報

<ヘルプ> - <バージョン情報> を選択すると本ツールのバージョン情報を表示します。

6 . 応答監視タイマの設定

トラフィックが多いネットワークなどでは BLC-100 からの応答を受信するまでに時間がかかることがあります。その場合は、DefParam.ini ファイル内の応答監視タイマの設定値を変更することでタイムアウトまでの時間を調節してください。

応答監視タイマは以下に示す 4 種類があり、設定値を変更した後に本ツールを再起動することで有効になります。単位はすべて [msec] です。

[Application]	
Timeout=5000	・ 標準タイマ
Timeout_AutoSet=5000	・ 自動設定用タイマ
Timeout_Initial=5000	・ 初期化用タイマ
Timeout_Search=1500	・ 検索用タイマ

応答監視タイマの設定項目 (DefParam.ini 内)

7 . BLC-100 リモートセットアップの使用例

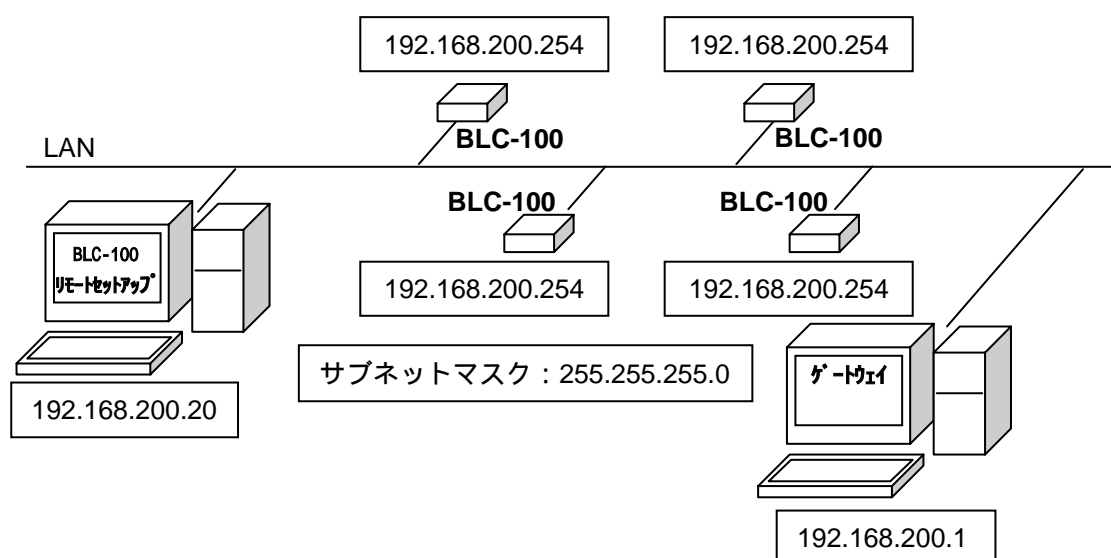
本章では、本ツールを使った簡単な使用例を紹介します。

本ツールをインストールした状態から、下図「ネットワーク構成 (TEST-NET)」上に接続された IP アドレス未設定の BLC-100 へ以下の設定内容を一括で設定します。

設定内容

IP アドレス	: 192.168.200.160 ~ 192.168.200.163
自ポート番号	: 1122
宛先 IP アドレス	: 192.168.200.100
宛先ポート番号	: 1133

今回の使用例にて、初期値から変更する値です。

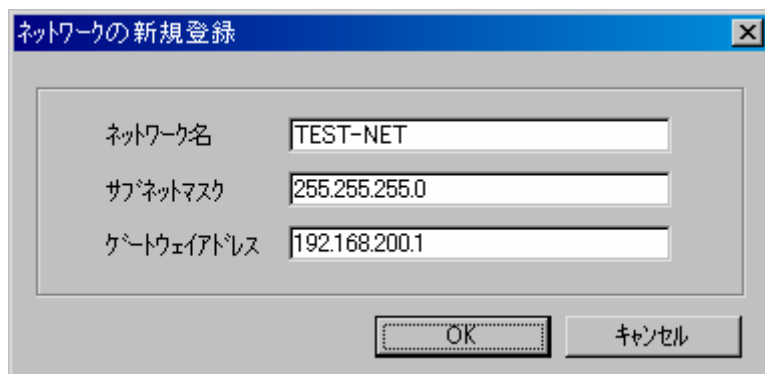


「ネットワーク構成 (TEST-NET)」

ステップ1：ネットワークの登録

設定を行う前に、本ツールを使用するネットワーク環境の登録を行います。

<ネットワーク> - <新規登録>を選択し、ネットワーク名、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ IP アドレスを設定します。登録が行われるとタイトルバーに登録したネットワーク名が表示されます。



ネットワークの新規登録

ネットワーク名	TEST-NET
サブネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイアドレス	192.168.200.1

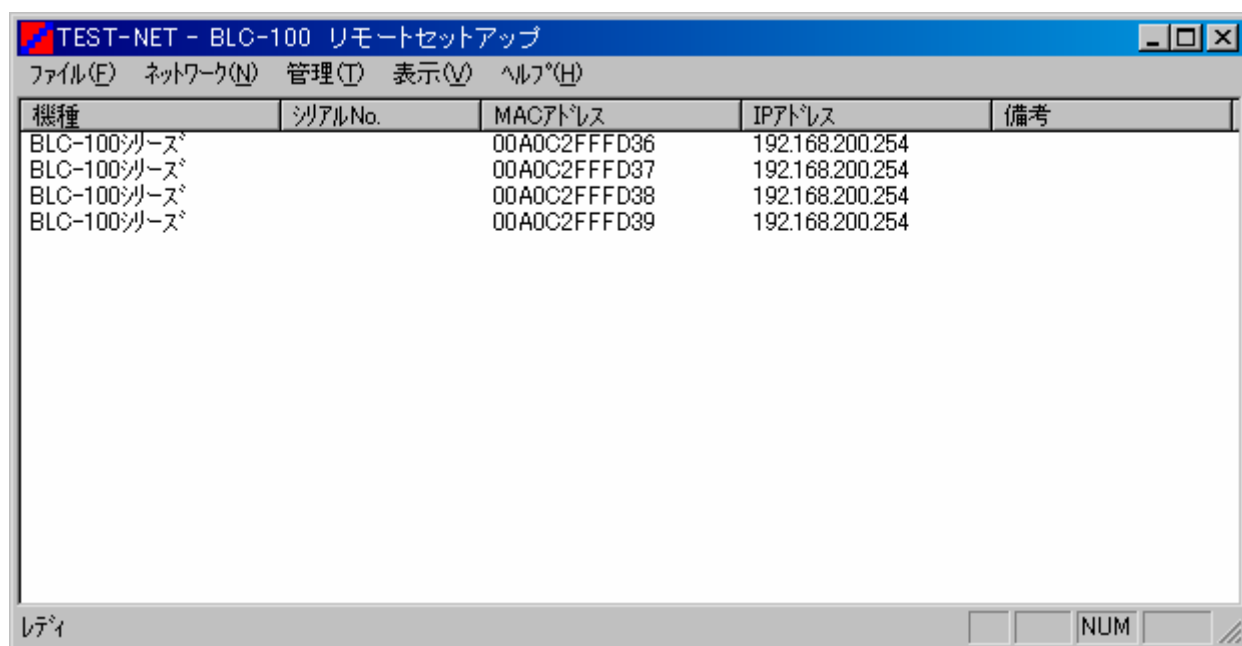
OK キャンセル

「ネットワークの登録」

ステップ2：ノードリストへの登録

LAN 上に接続されている BLC-100 を<検索>を使ってノードリストに登録します。

<管理> - <検索>を選択すると、本ツールが自動的にネットワーク上の BLC-100 を検索します。検索された BLC-100 は、ノードリストへ登録されます。



TEST-NET - BLC-100 リモートセットアップ

ファイル(F) ネットワーク(N) 管理(T) 表示(V) ヘルプ(H)

機種	シリアルNo.	MACアドレス	IPアドレス	備考
BLC-100シリーズ		00A0C2FFFD36	192.168.200.254	
BLC-100シリーズ		00A0C2FFFD37	192.168.200.254	
BLC-100シリーズ		00A0C2FFFD38	192.168.200.254	
BLC-100シリーズ		00A0C2FFFD39	192.168.200.254	

レディ NUM

「ノードリストへの登録」

ステップ3：パラメータの設定

BLC-100 へ設定するパラメータをセットします。

<管理> - <デフォルトパラメータ設定> を選択し、BLC-100 へ設定する内容をセットします。

BLC-100			
自ポート番号	1122	クライアント接続契機	無効
宛先IPアドレス	192.168.200.100	無通信監視タイマ	0
宛先ポート番号	1133	ユーザ名	
通信速度	9,600bps	パスワード	
データ長	8ビット	フィルターミネータ	
ストップビット長	1ビット	LANデフォルトプロトコル	SockSv
パリティ	なし	RSデフォルトプロトコル	Serial
フロー制御	なし	BOOTP設定	無効
コネクタイマ	2	DHCP設定	無効
DTE-DCE 設定	設定画面	レポートミネータ	000A
起動プログラム名	設定画面	オートネコシエーション	AUTO
		OK	キャンセル

「パラメータの設定」

ステップ4：IPアドレスの一括設定

<自動設定>を使って4台のBLC-100へ一括で設定を行います。

<管理> - <自動設定>を選択し、機種名、ベースIPアドレス、IPアドレス増加分を入力します。設定するIPアドレスは、192.168.200.160～192.168.200.163なのでベースIPアドレスは192.168.200.160、IPアドレス増加分は1になります。実行すると4台のBLC-100へ設定が行われ、ノードリストの内容が更新されます。



The screenshot shows a Windows-style application window titled "TEST-NET - BLC-100 リモートセットアップ". It has a menu bar with "ファイル(F)", "ネットワーク(N)", "管理(T)", "表示(V)", and "ヘルプ(H)". Below the menu is a table with five columns: "機種", "シリアルNo.", "MACアドレス", "IPアドレス", and "備考". The table contains four rows of data for BLC-100 devices. At the bottom of the window, there is a status bar with the text "レディ" on the left and a "NUM" label with a small input field on the right.

機種	シリアルNo.	MACアドレス	IPアドレス	備考
BLC-100シリーズ		00A0C2FFFD36	192.168.200.160	
BLC-100シリーズ		00A0C2FFFD37	192.168.200.161	
BLC-100シリーズ		00A0C2FFFD38	192.168.200.162	
BLC-100シリーズ		00A0C2FFFD39	192.168.200.163	

「IPアドレスの一括設定」



〒141-0031

東京都品川区西五反田8丁目8番20号 レナウン本社ビル8階

TEL : 03-3779-2190

FAX : 03-3779-2198

E-mail : miechan@bits.co.jp

ホームページ : <http://miechan.jp>